

競技注意事項

本大会は2025年度日本陸上競技連盟競技会規則、同駅伝競走規準並びに本大会申し合わせ事項に基づき実施する。

1. 出場競技者について

- ①正式オーダーは11月1日(土)13時00分までに希望が丘多目的室A(スポーツ会館1階)に持参するか、顧問のページ内の滋賀県高校駅伝オーダーから男女それぞれのオーダー表ファイルを添付して送信すること。
- ②監督会議は11月1日(土)14:00 希望が丘多目的室Aで行う。出席の無い場合は棄権とみなす。
- ③オーダー提出後の競技者の変更は、補欠をその区間の交代として補充すること。
- ④当日のチームの受付は、8時00分から8時30分までに行うこと。選手変更の有無にかかわらず、「選手変更用紙」を提出すること。その際、タスキの確認と、給水実施(ビブス)の有無を確認する。

2. 競技について

- ①走者はいかなる場合も道路の中心線より左側を走らなければならない。カーブでセンターをはみ出さないこと。特に右カーブで道路中央設置のコーンを超えると失格の対象となる。ただし、男女とも1区のスタート直後はロータリーまでを全面走行可とする。中継所において、タスキを渡し終わった走者は速やかに左側へ寄ること。
- ②タスキは、肩から斜めにわき下へかけて走るものとし、肩にかけていないものは失格とする。ただし引継ぎの前約300m、引継ぎ後の約200mは手に持って走ってもよいが、できるだけ早く肩にかけること。
- ③アスリートビブスは各区間のものを正しくつけること。(男子校名黒色、女子校名赤色)
- ④スタートのレーン順は昨年度の上位校をシード校として前列に配置する。
- ⑤人および自転車等の伴走ならびにそれに類する行為のあった場合、失格の対象とする。
- ⑥レース中に走者が不慮の事故のため競技を中止した場合は、次の走区から次走者をスタートさせる。この場合のスタート時期は最終走者と同時にし、オープン参加として取り扱う。総合記録は認めないが、事故のあった区間以外の区間記録は認める。
- ⑦繰り上げは、男子のみ7区走者で先頭通過「20分」とする。(審判長判断とする)
- ⑧競技者が走行不能(歩いたり、立ち止まったり、倒れた状態)となった場合は、本人が競技続行の意思を持っていても、審判長または権限を委譲された審判員により競技を中止させる場合がある。
- ⑨緊急車両通行時は、警察等の指示に従うこと。なお、その際に生じたロスタイムについては考慮しない。

3. 招集について

プログラム記載の招集場所で行う。招集開始時刻を確認すること。点呼の際はユニフォームにビブスがついた状態で点呼を受けること。点呼に応じない場合は棄権したものとみなす。

男 子	距 離	招集開始	No. カード色
第1区	10km	10:10	青
第2区	3km	10:40	黄
第3区	8.1075km	10:50	橙
第4区	8.0975km	11:15	緑
第5区	3km	11:40	桃
第6区	5km	11:50	赤
第7区	5km	12:10	白

女 子	距 離	招集開始	No. カード色
第1区	6km	10:15	青
第2区	4.0975km	10:35	緑
第3区	3km	10:45	桃
第4区	3km	11:00	黄
第5区	5km	11:10	白

その他の注意事項

- ①各校の監督は、自チームの生徒はもちろんOBや保護者の応援の仕方にも責任を持つこと。
- ②応援移動のために自転車をコース内への乗り入れることを禁止する。
- ③中央道（コース）の移動は、レース中は禁止とする。すべてのレースが終了後に移動すること。
- ④登り旗の使用はテニスコート付近の芝生ランド側のみとする。手に持ち、コース上にはみ出さないようにすること。
- ⑤横断幕の設置については、競技に支障をきたさないように注意すること。
- ⑥男子、女子の全国大会代表校は、終了後に出場のための手続きを行うこと。
- ⑦男子6位、女子6位までの入賞チームは、終了後に近畿大会（奈良・宇陀市）の手続きをすること。
- ⑧各チームで使用した場所の清掃を行うこと。優勝チームは体育館ロビーの清掃、2位・3位のチームは周辺のゴミ拾い等をする。また、体育室使用の学校はフロアのモップ掛け等の清掃をすること。

給水について

①給水ゾーン

- ・希望の橋～G地点（女子1区折返し）付近に設ける。
- ・学校を振り分けて、集団で来た時に対応する。

②給水方法

- ・各校で、1チームにつき1名の給水補助員をつける。
- ・給水補助員は、各チームで準備したビブスを着用し、周囲の応援・補助員と区別する。
- ・給水はあらかじめ決められた場所で、各チームで受け渡しをする。

③給水対象の区間

- ・男子1・3・4区、女子1区とする。

給水補助員について

①朝の受付

- ・9時00分にスポーツ会館階段下で給水補助員（各チーム1名）受付を行う。
- ・ビブス、給水ボトル（ペットボトル、ランニング用ボトル等）の確認を行う。
- ・ガムテープ、養生テープ等に校名（区間）を明記してボトルに貼っておく。
- ・給水物は水のみとする。

②G地点での集合

- ・10時15分にG地点手前（G地点と希望の橋の間のスペース）に集合する。
- ・各自で遅れないように移動する。
- ・競技役員の指示に従って、給水場所を確認する。

③給水について

- ・選手との接触、妨害等のないように十分に注意して手渡す。
- ・並走は禁止する。
- ・飲み終わったボトルは、各チームで責任をもって回収する。

④給水終了後の補助員の移動について

- ・女子は終わり次第、選手に注意しながら移動する。
- ・男子は「E地点」まで移動して、最終ランナー通過後に移動する。